

茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第63回 2017年1月 「不登校をめぐる学校がみえてくる」の巻

今日は、月1回という限られたSC勤務の中で、SCとして何ができるのか？どのようなスタンスで学校に関わっていったらよいのか？ということをご一緒に考えました。

学校の中で何か問題が起こった時にこそ、学校の内部事情がよくみえてくるように思いました。学校全体の動きにほんろうされながらも、動きをアセスメントし続ける姿勢を保つ・・・これが本当に難しい！！でも「その部分が難しい」を共有でき、再確認できたことで、また明日からの臨床をがんばる力をもらえました。

記録： ほんのり (臨床心理士)

日時： 2017年1月15日(日) 10:00～12:00

場所： 茨木市立男女共生センター (ローズWAM)

参加者： 6名 (大阪府、兵庫県 SC・医療分野 CP・産業分野 CP)

内容：

前半：参加者から話題提供

テーマ： 不登校について

後半：心理アセスメントの練習

事例： 小学生の不登校事例

次回開催予定： 2017年2月12日(日) 10:00～12:00

茨木市福祉文化会館 (オークシアター)

テーマ： 『いじめ』について